

告 示 第 8 号

平成24年5月17日

熊本県後期高齢者医療広域連合財政状況について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第1項及び熊本県後期高齢者医療広域連合財政状況の公表に関する条例（平成19年3月27日条例第22号）第2条の規定により、熊本県後期高齢者医療広域連合財政状況を次のとおり公表する。

熊本県後期高齢者医療広域連合
連 合 長 幸 山 政 史

1 まえがき

ここに公表する「財政状況」は、熊本県後期高齢者医療広域連合の予算の執行状況を示したものです。

熊本県民の皆様に、本広域連合の財政事情をお知らせすることで、主要な施策や財政運営についてのご理解とご協力をいただくために、毎年5月と11月に公表しています。

今回は、平成23年度における一般会計及び後期高齢者医療特別会計の予算について、平成24年3月31日現在の執行状況を公表します。

なお、各会計予算とも平成24年4月1日から同年5月31日までの出納整理期間中の収入と支出の処理を行いますので、今回公表する内容と決算額は異なりますことを予めご了承ください。

2 平成23年度一般会計予算の執行状況（平成24年3月31日現在）

(1) 歳入

一般会計の歳入は、県内45市町村からの事務費負担金（3億4278万円）、平成22年度決算による繰越金（4025万円）等が主な財源となっています。

国、県からの負担金（共に1760万円）は、保険料不均一賦課負担金となります。この負担金は、医療費の地域格差を考慮し、制度施行前における老人医療給付費の実績が県平均より20%以上低く乖離していた5町村（多良木町、湯前町、相良村、五木村、あさぎり町）の保険料を軽減するための財源となっています。

【歳入執行状況】

（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 分担金及び負担金	342,782,000	0	0	342,782,000	342,782,000	100.0
2 国庫支出金	21,113,000	△3,512,000	0	17,601,000	17,600,700	100.0
3 県支出金	21,113,000	△3,512,000	0	17,601,000	17,600,700	100.0
4 繰越金	19,403,000	20,855,000	0	40,258,000	40,258,468	100.0
5 諸収入	75,000	0	0	75,000	345,452	460.6
歳入合計	404,486,000	13,831,000	0	418,317,000	418,587,320	100.1

(2) 歳出

一般会計の歳出は、議会費、総務費、民生費、予備費を予算計上しています。

議会費は、本広域連合の議会の開催に係る経費です。議員報酬及び費用弁償の一部（35万円）を支払ったほか、会場使用料（29万円）等を支出しました。

総務費は、本広域連合事務局の組織運営や設備等の管理に係る経費です。派遣元団体に対する給与等の負担金（2億1942万円）や後期高齢者医療電算機器の使用料（7809万円）、事務所の使用料（1134万円）等が主な支出となります。

民生費は、国、県から支払われた保険料不均一賦課負担金を、全額特別会計に繰出したものです。

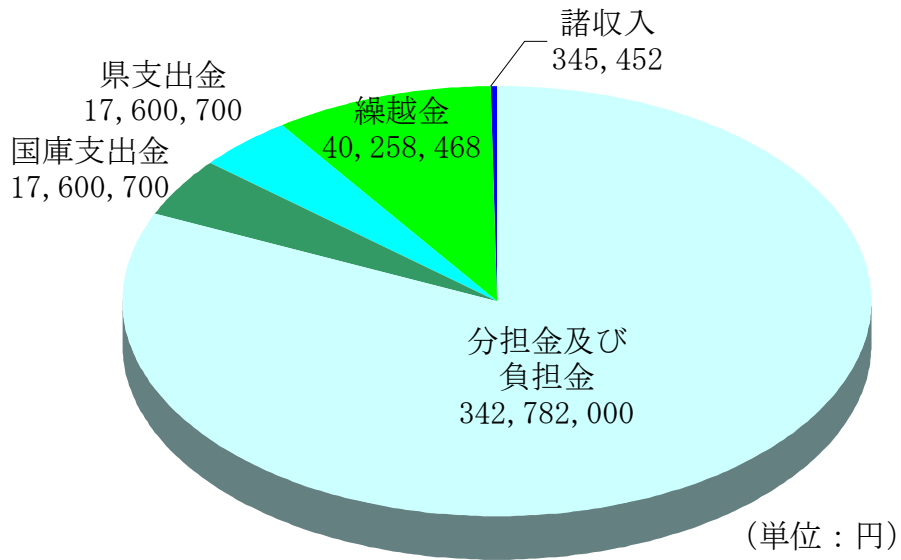
予備費は、予定外の支出や予算を超過した支出に対応するための費用です。そのため、予算は計上されていますが、予備費から直接支出するのではなく、他の支出科目への充当を目的として計上しています。平成24年3月31日現在では、予備費から他の支出科目への充当はありません。

【歳出執行状況】

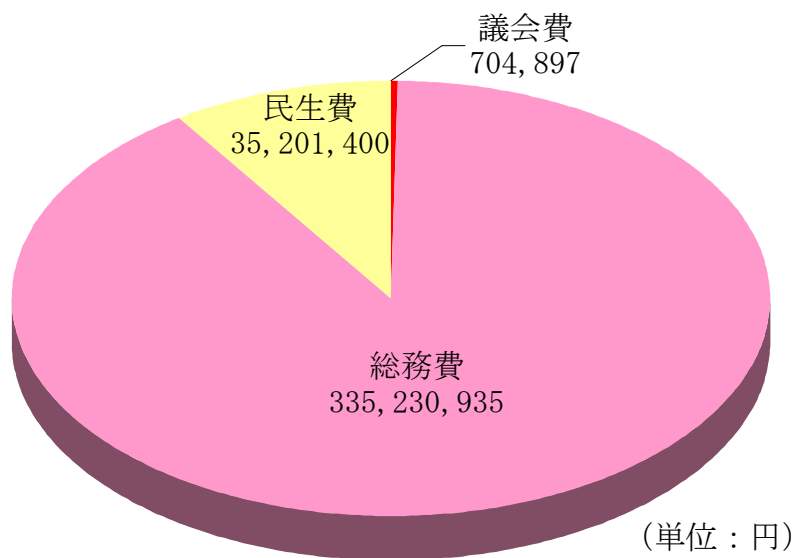
（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 議会費	1,970,000	0	0	1,970,000	704,897	35.8
2 総務費	356,290,000	△1,718,000	0	354,572,000	335,230,935	94.5
3 民生費	42,226,000	△7,024,000	0	35,202,000	35,201,400	100.0
4 予備費	4,000,000	22,573,000	0	26,573,000	0	0.0
歳出合計	404,486,000	13,831,000	0	418,317,000	371,137,232	88.7

●平成23年度一般会計予算執行額の内訳



歳入 418,587,320円



歳出 371,137,232円

3 平成23年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成24年3月31日現在）

(1) 歳入

特別会計の歳入は、医療給付等に充てるために、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき支払われる、市町村や国、県、社会保険診療報酬支払基金からの負担金等が中心となっています。主な収入としては、定率の公費負担分となる療養給付費負担金（国：579億9765万円、県：194億3323万円、市町村：199億7682万円）や若年世代からの支援金として社会保険診療報酬支払基金から支払われる後期高齢者交付金（915億3470万円）、市町村からの保険料等負担金（164億8358万円）等となっています。

その他の収入としては、国からの調整交付金（189億5023万円）や後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰入金（12億7423万円）、高額医療費負担金（国、県共に7億244万円）、県内45市町村からの事務費負担金（3億3389万円）、第三者納付金（3億974万円）、前年度からの繰越金（68億1907万円）等があります。

【歳入執行状況】

（単位：円）

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 市町村支出金	39,373,872,000	△698,117,000	0	38,675,755,000	36,800,601,750	95.2
2 国庫支出金	83,581,215,000	487,290,000	0	84,068,505,000	79,419,745,884	94.5
3 県支出金	20,492,638,000	△356,959,000	0	20,135,679,000	20,135,679,691	100.0
4 支払基金交付金	102,855,760,000	△2,999,721,000	0	99,856,039,000	91,534,703,000	91.7
5 特別高額医療費 共同事業交付金	27,997,000	0	0	27,997,000	29,281,888	104.6
6 財産収入	600,000	△179,000	0	421,000	420,835	100.0
7 繰入金	1,793,783,000	△7,024,000	0	1,786,759,000	1,309,432,928	73.3
8 繰越金	3,780,000,000	3,039,070,000	0	6,819,070,000	6,819,070,729	100.0
9 県財政安定化 基金借入金	1,000	0	0	1,000	0	0.0
10 諸収入	300,006,000	181,229,000	0	481,235,000	524,446,671	109.0
歳入合計	252,205,872,000	△354,411,000	0	251,851,461,000	236,573,383,376	93.9

(2) 歳出

特別会計の歳出は、保険給付費（2215億4172万円）が中心となっています。

保険給付費の支出内訳としては、病気や怪我による通常の診察や薬剤の支給等を対象とする療養給付費（2173億8098万円）のほか、療養費（12億4122万円）、高額療養費（20億2632万円）、高額介護合算療養費（8807万円）、葬祭費（3億34万円）、審査支払手数料（5億476万円）等となっています。

保険給付費以外の支出としては、システム運用に伴う各種業務の委託等、制度の運営に要した総務費（3億8224万円）や保健指導、健診関連の事業に要した保健事業費（2億493万円）、県財政安定化基金拠出金（1億9323万円）等があります。

また、平成24年度事業費の充当財源として、国から高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金が交付されたため、基金積立金（17億990万円）を後期高齢者医療制度臨時特例基金に積み立てています。

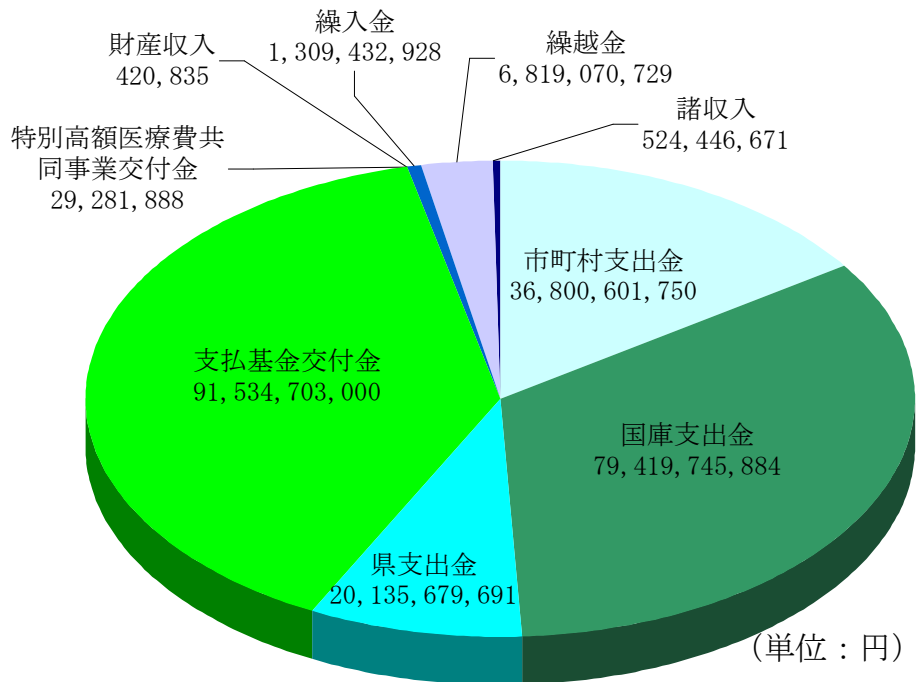
なお、諸支出金（10億3046万円）には、平成22年度事業費の確定に伴う各種負担金等の国等への償還金（10億1443万円）が含まれています。

【歳出執行状況】

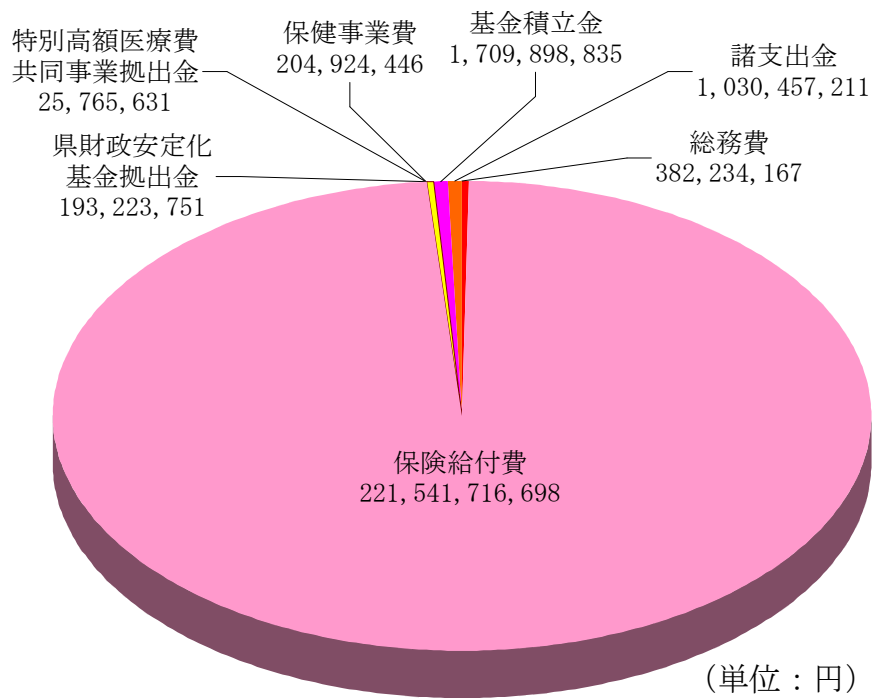
(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 総務費	468,103,000	△21,880,000	0	446,223,000	382,234,167	85.7
2 保険給付費	248,577,404,000	△6,423,659,000	0	242,153,745,000	221,541,716,698	91.5
3 県財政安定化 基金拠出金	193,224,000	0	0	193,224,000	193,223,751	100.0
4 特別高額医療費 共同事業拠出金	27,997,000	0	0	27,997,000	25,765,631	92.0
5 保健事業費	465,458,000	△155,577,000	0	309,881,000	204,924,446	66.1
6 基金積立金	600,000	1,709,299,000	0	1,709,899,000	1,709,898,835	100.0
7 公債費	6,370,000	0	0	6,370,000	0	0.0
8 諸支出金	25,417,000	1,014,429,000	0	1,039,846,000	1,030,457,211	99.1
9 予備費	2,441,299,000	3,522,977,000	0	5,964,276,000	0	0.0
歳出合計	252,205,872,000	△354,411,000	0	251,851,461,000	225,088,220,739	89.4

●平成23年度特別会計予算執行額の内訳



歳入 236,573,383,376円



歳出 225,088,220,739円

4 財産、地方債及び一時借入金の状況

(1) 財産

①公有財産

区分	平成23年9月末現在	平成24年3月末現在	増減
—	該当なし	該当なし	—

②物品

区分	平成23年9月末現在	平成24年3月末現在	増減
自動車	1台	1台	0台
電算処理システム サーバ（平成20年度 保険料軽減対応）	1台	1台	0台
電算処理システム AP・DBサーバ	1台	1台	0台

※取得価格が1件100万円以上の備品のみを重要備品として掲載しています。

③債権

区分	平成23年9月末現在	平成24年3月末現在	増減
—	該当なし	該当なし	—

④基金

区分	平成23年9月末現在	平成24年3月末現在	増減
後期高齢者医療制度 臨時特例基金	2,432,509,716円	2,439,772,084円	7,262,368円

(2) 地方債

平成23年度の地方債の借入実績及び現在高はありません。

(3) 一時借入金

平成23年度の一時借入金限度額は200億円となっておりますが、借入実績はありません。